

SPECIAL

放射線診断科部長就任ご挨拶

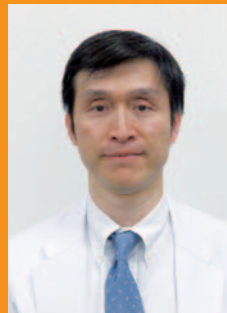
4月1日から、放射線診断科部長に就任いたしました寺江聡です。紙面をお借りして、ご挨拶させていただきます。

プロフィール

北海道立札幌北高等学校卒業後、昭和54年に北海道大学医学進学課程に入学し、昭和60年に北海道大学医学部を卒業しました。卒業後すぐに、当時入江五朗先生が主催していた北海道大学医学部放射線医学講座に入局しました。以後、平成25年3月まで、その大半を北海道大学病院また医学部に勤務してきましたが、昭和62年から63年には帯広厚生病院、平成2年から3年には釧路労災病院に勤務しました。平成3年に北海道大学医学部放射線医学講座の助手になりました。平成5年12月から約1年間、ウィスコンシン大学マジソン校に留学し、MRIによる脳血液動態（灌流）の評価に関する研究に従事しました。平成6年に北海道大学医学部附属病院の講師、平成17年3月に北海道大学病院放射線部の助教授、同年4月に准教授となりました。平成17年には、同放射線部の診療教授の称号をいただき、平成22年からは北海道大学病院放射線診断科の診療科長を務めました。平成4年頃から18年までは、留学期間を除いて、市立札幌病院に非常勤医師として勤務したこともあり、20年ほど前から当院の読影業務に関わっております。北海道大学では、主に脳と脊髄・脊椎疾患のCT・MRI診断の診療と研究、学生教育に携わってきました。このたび、平成25年4月1日より、市立札幌病院放射線診断科に勤務することとなりました。

放射線診断科
部長

寺江 聡



放射線診断科スタッフ紹介

寺江聡（部長）、白淵浩明（副部長）、長谷川悠（副医長）、原田八重（医師）、宮崎知保子（嘱託医師）、石黒絵里（嘱託医師）の6名のスタッフが、CT検査、MRI検査、核医学検査、血管造影検査、IVR (Interventional Radiology)に携わっています。初期臨床研修医も、常に2～3名がローテーション研修しており、研修医の教育にも力をいれております。

画像検査のご依頼・ご相談について

当院は近隣の医療機関からの患者さんのご紹介に積極的に対応しております。当科での画像検査を希望される患者さんがいらっしゃいましたら、お気軽にご相談下さい。

（予約方法は8ページをご覧ください。）

末筆になりますが、これからも質の高い画像診断とIVRを提供することで、地域医療や札幌市民の皆さんの健康に貢献できるよう努めて参ります。皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。



「シーズナルガーデン」